

松井克浩のエックス 2025 年 3 月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【2 月 28 日】

自殺者 2.1 万人。2023 年統計です。2020 年以降高止まっていて、その中には小中学生が 507 人含まれています。痛ましい限り。

自殺予防教育を推進するのはもちろんですが、原因をはっきりさせないと有効な対策は取れません。大人の場合は、健康問題、経済・生活問題、家庭問題などが原因とわかっています。

[今月のエックス 2025 年 2 月\(抜粋\)](#)

【3 月 1 日】

「遠くの温泉より近くの銭湯」

【3 月 2 日】

「人の悲しみがわかること、そして自分もまた悲しいと覚えることが宗教の本質なのだろう。」

【3 月 3 日】

[公益法人において積み上がった6号財産のすべてが、遊休財産額を算定する際の控除対象財産となるか](#) | 大阪の企業会計の主治医

収支相償と遊休財産規制は無関係ではありません。



【3 月 4 日】

美術館館長とのつれづれなる談義【2023 年秋】

【3 月 5 日】

ニュータウンの若返り。大阪には千里ニュータウンという日本初の本格的なものがあります。府、住宅公社、UR といった公的賃貸住宅が多いのが特徴。老朽化に伴う建て替えで1万戸蘇りました。建て替えで余った土地には民間マンションが次々と建っています。他のニュータウンの状況はいかがでしょうか。

【3 月 6 日】

[家賃保証業者を国が認定](#)

【3月7日】

[暗号資産\(仮想通貨\)は使うだけで課税される！](#) | 大阪の企業会計の主治医

国税庁が顧客らの情報を交換業者に照会できる制度が始まり、仮想通貨に係わる税務調査が本格化しました。



【3月8日】

「腐りかけの果物、心が病んでいる人間は社会や周囲に往々にして迷惑をかけるが、しばしばすばらしい芳香を放つのである。」

【3月9日】

「人間は野心と色恋にはもろいもの」

【3月10日】

FAQ【所得税】

[『妻の年金から特別徴収された後期高齢者医療保険料と夫の社会保険料控除の関係』](#)

【3月11日】

[公益法人会計基準における為替差損益の表示](#) | 大阪の企業会計の主治医

外貨建有価証券を保有するケースが増えています。となれば、決算時の為替相場により円換算する処理をしなければなりません。どうやって？



【3月12日】

台湾周辺やバルト海で切断が相次ぐ海底ケーブル。政府は2026年度にも国際通信に使う海底ケーブルの国内生産・敷設の能力拡大に向けた投資支援を始めます。

日本は国際通信の99%を海底ケーブルに依存。安全保障や社会経済活動にとって自国で供給できる体制が不可欠。世界的な需要増もにらみ官民で対応。

【3月15日】

「人は必ず誰かに好かれ、誰かに嫌われている」

【3月16日】

「無実と無罪は違う」

【3月17日】

「[AI 国税](#)」

【3月18日】

[同族会社における資本取引・自社株式承継・清算のポイント](#) | 大阪の企業会計の主治医

同族会社における増減資は、株主側にみなし譲渡やみなし配当の問題が生じることが考えられます。



【3月19日】

深刻な地方の男性余り。若い女性はキャリアを求めて都市部に移ります。

結果、結婚や出産が減少し少子化が加速。

女性が地方を離れる一因には育児や家事を押し付けられがちな環境があると言われます。それは思い込みかもしれませんが、魅力的な就職先がないと地方に女性はいなくなってしまう。

【3月20日】

[タコパ\(たこ焼きパーティー\)は大阪の文化](#)

【3月21日】

税金豆知識を集めました。リンクページで「+」をクリック。展開して解説をお読みください。

【[家事共用資産を取得した場合の課税仕入](#)】

「個人事業者が2階建ての店舗兼住宅を取得して使用する
場合、その支払対価の全額が課税仕入に該当するか？」



【3月22日】

「飾らない関係とは、決して相手に自分のすべてを見せることではない。大事なのは相手との距離感であり、その距離感に応じた自然な関係なのである」

【3月23日】

「人は悪いことをしながら善いことをする。善と悪は紙一重」

春のお彼岸。お墓参りに行って来ました。

彼岸明け間近ギリギリのタイミング。日中に津島市内を歩いていたら偶然同級生に会いました。久しぶりの顔。しばらく立ち話。

いい一日になりました。

【3月24日】

[美術館館長とのつれづれなる談義【2024 年春】](#)

【3月25日】

[6号財産との関連性から見た公益法人の特定資産の本質とは](#) | 大阪の企業会計の主治医
基本財産の運用益を流動資産の預金で受け入れ。そこに6号財産が混じってしまったらどうなるのか？



【3月26日】

奨学金の肩代わり。これをする自治体が直近の5年間で倍増しました。2024年度には全体の半数近い816市町村が実施。平均的な借入額(奨学金受給額)は300万円超と言われます。
地元での居住や勤務を条件にすることで、若年人口の定着や人手不足の解決に繋げる狙いです。

【3月27日】

[街角に復活するゴミ箱](#)



【3月28日】

[公益法人制度改革！より柔軟・迅速な公益的活動のために～財務規律面から](#) | 大阪の企業会計の主治医
収支相償の計算において「過去の赤字の補てん」という考え方がようやく認められます。

【3月29日】

「あまのじゃくは人の『逆』を言っていればいいが、変わり者となるとそうはいかない。人の『先』を行かなきゃいけない」

【3月30日】

「感情に理由なんていらん！」